様式4

令和元年10月25日

令和元年度　　学校関係者評価及び改善策

（ 中間・ 最終 ）

天応中学校区　校番16　　学校名　呉市立天応中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標，指標の設定の適切さ	A	・進路と直結する家庭学習時間の確保を目標値に近づけていただきたい。 ・体力テストも県平均に近づけていただきたい。 ・教職員の長時間勤務削減の項目が入っているので安心した。教職員に心のゆとりが生まれ，生徒と向き合う時間が確保されたとあるので嬉しい。
目標達成のための方策の適切さ	A	・行事に真剣に取り組む生徒の姿に感心した。今後も生徒の主体性を大切に取り組んでいただきたい。
自己評価の結果と分析の適切さ	A	・今後も評価の改善に向け，協働して取り組んでいきましょう。
今後の改善策（案）の適切さ	A	・生徒の学習時間確保のため，面談をはじめとするきめ細かな指導を行っていることは素晴らしい。 ・生徒の良い面を見付け声かけを行うだけでも自信につながるのではないかと思う。
その他	・防災教育の推進に向け，中学校文化祭で発表された内容等，小学校の児童にも発信してほしい。 ・災害以降の学校内の人間関係における環境が，生徒たちに良い影響を与えているように感じる。 ・自分たちの行為が，まわりの方に喜んでもらえる。それが自信につながるのではないかと思う。	

※　評価は，A（とても適切），B（概ね適切），C（あまり適切でない），D（まったく適切でない），N（分からない）

学校関係者評価を受けての今後の改善策	○学力の低位の生徒に焦点を当てた授業運営に取り組む。 ○家庭学習に取り組むよう1.5時間未満の生徒に対し，個人的に面談を行い指導する。 ○授業道具の確認や授業規律を徹底させ落ち着いた授業に取り組ませる。 ○各授業で「考えさせる」場面の設定を徹底し，生徒の「主体的な学び」を目指した授業づくりを行う。 ○ボランティアができて当たり前ではなく，すごいことであることを評価し，生徒に自信をもたせる。 ○体育科を中心に，生徒会活動や学校行事等に体力向上に向けた取組を行う。 ○地域との協働を意識し，地域へ行事等への参加を積極的に推進していく。生徒だけでなく，教職員もチャレンジ精神をもち，積極的に，教育活動に取り組んでいく。